

⑩ 廿日市・大竹エリア



500m



今川貞世歌碑



妹背の滝



大頭神社



高庭駅家跡



三櫓社



今川貞世歌碑



道路建設によって、
当時の道が不明に
なっています。

鉄の峠のある山道ですが、当時の道は
不明です。鉄の峠付近から玖波方面へ
行く道は危険ですので通行しないでください。

山道により足場が
悪いので、注意が
必要です。



高札場跡



角屋釣井

ガイド案内
あります



大竹市歴史研究会
0827-52-3774

MAP紹介

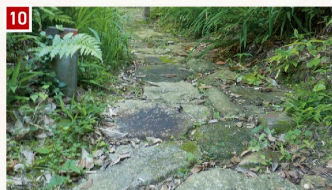


大竹市



玖波宿本陣跡

玖波宿には本陣「洪量館」が置かれ、諸大名や幕府役人の宿泊に当てられました。卯建の町並みも残っています。



鳴川の石畳

坂道に平らな敷石を敷き詰めて、土が流れるのを防ぎ、旅人や馬の歩行の安全を図ったもので、当時の街道づくりの苦心が偲べれます。(約25m)



残念社

長州戦争中、平和のため、ひとり長州陣に赴く、長州軍に狙撃され「残念」と大声を発して倒れた宮津藩依田伴蔵を悼み、土地の人々が建てた祠です。



今川貞世歌碑

今川貞世が旅の紀行文を記した「みちゆきぶり」には大野の景色を詠んだ歌が4首あり、中山、大野浦駅、四十八坂の寺屋敷に歌碑が建てられました。



新宮神社・次郎屋敷跡

大野五郎伝説の総領である二男の次郎が祀られている神社です。その東側に次郎の屋敷跡と伝えられる空き地があります。